



自民議連  
つぼかわたつひろ  
坪川 大 議員  
(呉市)

### 水道クライシスへの対応

**問** 高度経済成長期に整備した水道管の破綻事故が頻発しており、老朽化対策や災害時の危機管理対応を踏まえた上下水道事業の持続可能な運営には、広域化や官民連携の推進、上下水道の一体管理等が必要ではないか。

**答** 上下水道事業は、経営基盤の強化が喫緊の課題であり、県と14市町が設立した広島県水道広域連合企業団による施設の最適化や、公民共同企業体による業務の効率化等に取り組んでいる。また、国の上下水道一体化の動きも踏まえ、市町の実情等に応じた支援等により県全体として事業の持続可能な運営を確保していく。

### その他の質問項目

- 効率的で効果的な公共施設の活用
- 中小・小規模事業者が持続的な経営を行うための支援
- 特区制度を活用した人手不足対策
- 日鉄呉地区の跡地活用
- 特色ある県立高等学校の在り方



民主県政会  
いなば きよし  
稲葉 潔 議員  
(福山市)

### 福山市内の道路渋滞対策

**問** 福山市内の渋滞軽減のため、福山道路の未事業化区間と神辺水呑線の早期事業化を、あらゆる機会を捉えて国に働きかけるなど、地域の願いを前に進めてほしいが、所見を伺う。

**答** 備後圏域の中核を担う福山市のさらなる発展には、渋滞緩和による物流の効率化等に資する幹線道路の整備が重要であり、国への施策提案等を行っている。引き続き、国や福山市と連携し、事業化に向けた検討を進めるとともに、様々な機会を通じて国に要望を行うなど、福山市内の渋滞解消に資する幹線道路の早期整備に向けて、積極的に取り組んでいく。

### その他の質問項目

- 避難所の充実に向けた取組
- 農業用ため池の対策
- 子育てしやすい環境づくり
- 西国街道
- 工業高校の活性化
- 通学路の安全対策



自民議連  
いとう えいいち  
伊藤 英治 議員  
(三原市・世羅郡)

### 中山間地域へのUIJターン

**問** 広島で生まれ育った子供が広島で力を発揮できるように、若者のUIJターンを促すため、とりわけ中山間地域へのデジタル系産業の誘致にこれまで以上に取り組む必要があるが、所見を伺う。

**答** デジタル系企業の誘致に向け、移転の初期費用やオフィス賃料の助成等を行っており、中山間地域では、助成率の上乗せ等を行っている。また、**ひろしまAIサンドボックス**と連携した取組や本郷産業団地へ進出するデータセンターを活用する企業等の誘致などにより、デジタル系企業のさらなる集積を図り、若者のUIJターンの促進につなげる。

### その他の質問項目

- 「AIで未来を切り開く」ひろしま宣言
- 行政DXの取組
- 産業廃棄物最終処分場の運用
- 尾道糸崎港の三原内港の再生
- 広島飛ばし



自民議連  
いとう まゆみ  
伊藤 真由美 議員  
(安芸郡)

### 米価等食料の合理的な価格形成の実現

**問** 国が農業者の所得向上のため、食料の合理的な価格形成に向けた法整備を検討しており、県も食料の安定的な生産供給体制の構築と合理的な費用負担に対する県民理解醸成に取り組むべきではないか。

**答** 安定的な生産供給体制には、生産性向上と生産コストの適切な価格転嫁に対する消費者の理解醸成が重要であり、経営力の高い担い手育成や実需者ニーズを踏まえた販売力強化等を一体的に推進している。また、JA等と連携した広報や地産地消による県産農林水産物の付加価値を感じてもらい、取組等で消費者理解の促進を図っていく。

### その他の質問項目

- 米の品薄状態
- 農業協同組合におけるコンプライアンス態勢
- 広島県青少年健全育成条例改正の狙いと期待される効果、並びに県民への周知
- 広島港海田地区における公共埠頭用地の拡張
- 災害時におけるペトトとの同行避難



民主県政会  
なかほら こういち  
中原 好治 議員  
(広島市南区)

### 現県立広島病院の跡地

**問** 病院の敷地は全て県の所有か、また、現状での価値は幾らと試算しているのか。さらに、住民や医師会が考える跡地に必要な医療機能について見解を伺う。

**答** 病院の敷地は、大部分を県が所有し、一部を国から借りており、その資産価値は、近隣の路線価を参考にすると、昨年9月時点で約70億円である。本県では、誰もが住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、災害、救急医療や地域完結型医療の実現を目指しており、昨年示した跡地活用の方針に基づき、医療機能も含めたまちづくりの具体化に向けた検討を加速していく。

### その他の質問項目

- 災害時の危機管理
- 県立広島病院の経営
- 高度医療・人材育成拠点構想
- 女性の健康寿命に関する調査
- 賃上げへの取組
- 広島県立広島産業会館の運用



自民議連  
せきど ひろし  
狭戸 尾 浩 議員  
(大竹市)

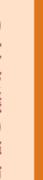
### カキ殻の堆積超過対策

**問** 令和6年漁期以降に県内のカキ殻の堆積場が満杯になり、カキ生産が止まる事態が懸念されるため、カキ殻の堆積超過の課題解決に向けた当面の対策と、余剰カキ殻を減らす抜本的な対策を伺う。

**答** カキ殻の発生量や堆積場の状況を把握し、超過が見込まれれば、現在の保管場所を拡張できるよう、広島かき生産対策協議会と調整を進める。また中長期的な対策として、海砂採取跡地の漁場環境改善、カキ養殖場の底質改善、増殖場造成への活用に加え、新製品開発による漁場以外での活用も検討するなど、様々な可能性を追求していく。

### その他の質問項目

- 県と市町が連携したDX推進体制の構築
- デジタル技術を活用した建設産業の生産性向上
- 防災教育のさらなる充実
- 災害リスクの高い区域の居住抑制
- 災害時に命を守る道路啓開
- 本県の児童虐待防止対策



**● 本会議の傍聴**  
傍聴を希望される方は、開催日に議事堂1階の受付にお越しください。  
● 受付/午前9時  
● 先着順に50名まで  
● 小さなお子様と専用の部屋で傍聴ができます。  
● 手話通訳をご利用いただけます。(5日前までに予約)

**● 委員会のモニター視聴**  
委員会の開催日には、審議の状況を議事堂1階のモニターテレビでご覧いただけます。  
● 受付/委員会開催の1時間前  
● 定員36名(希望者多数の場合は抽選)  
【問合せ】議事課  
082(513)4732

**● 本会議場の団体見学**  
本会議等の行事のない日は、本会議場の団体見学ができます。  
【問合せ】総務課  
082(513)4721



**● 「ひろしま県議会だより」の点字版・音声版**  
ご希望の方へ「点字版」と「音声版(テープ版・デジ版)」の「ひろしま県議会だより」をお送りします。  
【問合せ】政策調査課  
082(513)4743